

仙台駅「駅弁の日記念 駅弁まつり」開催！ ～日本各地から100種類の駅弁が大集合～

- 株式会社日本レストランエンタプライズ仙台支店(宮城県仙台市青葉区、支店長:鈴木重敏)は4月7日(日)から11日(木)までの5日間、JR仙台駅2階コンコースで、日本各地から100種類の駅弁を取り揃えた「駅弁の日記念 駅弁まつり」を開催します。
- 駅弁は明治の時代より、鉄道で旅をする方々の食として140年以上親しまれている『日本の食文化の一つ』です。「駅弁の日」は、1993年に「一般社団法人 日本鉄道構内営業中央会」が4月10日と定めてから今年で27年目となります。
- 今回の駅弁まつりは、2019年3月23日に三陸鉄道リアス線が開通したのを記念して作られた吉田屋の「三陸鉄道リアス線開通記念三陸産あなご、かき鮭いくら弁当」や、札幌駅立売商会の「うに発いくら行」など10種類の駅弁が仙台駅に初登場します。

- 1 開催日 2019年4月7日(日)～11日(木)
- 2 場所 JR仙台駅2階コンコース ステンドグラス前
- 3 販売時間 10:00～18:00 ※7日(日)は10:00～19:00
※各日とも売り切れ次第、終了となります。
- 4 仙台駅初登場

■三陸鉄道リアス線開通記念 三陸産あなご、かき鮭いくら弁当

- ・製造元 吉田屋(八戸駅)
- ・価格 1,380円(税込)
- ・内容 三陸鉄道リアス線開通を記念し、三陸が誇る新鮮な海の幸、あなご、かき、いくらを使用したお弁当です。



■うに発いくら行

- ・製造元 札幌駅立売商会(札幌駅)
- ・価格 1,200円(税込)
- ・内容 2種類(焼き・蒸し)のうに丼といくら丼を堪能できるお弁当です。



■松阪牛食べくらべ弁当

- ・製造元 松浦商店(名古屋駅)
- ・価格 1,350円(税込)
- ・内容 日本三大牛のひとつ「松阪牛」の焼肉とすき煮を食べくらべできるよくばりな逸品です。



■小町ちらし

- ・製造元 神尾弁当部(新潟駅)
- ・価格 1,080円(税込)
- ・内容 新潟の可愛い小さな女性を意味するネーミングで、内容も女性に好まれる食材を盛り付けたお弁当です。



■海女のうに弁当

- ・製造元 吉田屋(八戸駅)
- ・価格 1,380円(税込)
- ・内容 ご飯の上にうにをぎっしりと敷き詰めた、うにの美味しさを堪能頂けるお弁当です。



■春の便り海鮮桜ずし

- ・製造元 吉田屋(八戸駅)
- ・価格 1,380円(税込)
- ・内容 赤梅酢とりんご酢を使用したピンク色の酢飯に、さわら、平目、海峡サーモンをのせた見た目も美しい春のお弁当です。



■北海道肉敷きローストビーフ弁当

- ・製造元 吉田屋(新函館北斗駅)
- ・価格 1,480円(税込)
- ・内容 特製ダレで味付けした道産牛をまわりに敷き詰め、しっとりやわらかなローストビーフをのせたお弁当です。



■海鮮えぞ賞味

- ・製造元 札幌駅立売商会(札幌駅)
- ・価格 1,080円(税込)
- ・内容 カニ、イクラ、ウニが入った贅沢な海鮮ちらし寿司弁当です。蝦夷の幸をご堪能いただけます。



■コーチンわっぱめし

- ・製造元 松浦商店(名古屋駅)
- ・価格 900円(税込)
- ・内容 松浦特製とりの出汁で炊いたご飯の上に、コーチンの時雨煮をはじめ、たくさんのおかずを詰め込んだわっぱめしです。



■松浦のみそカツ丼

- ・製造元 松浦商店(名古屋駅)
- ・価格 900円(税込)
- ・内容 地元岡崎「カクキュー」の八丁味噌を使用した、名古屋名物味噌カツ丼です。半熟卵と絡めれば味噌との相性が抜群です。



※画像はイメージです。内容は予告なく変更になる場合がございます。

お問い合わせ先

(株)日本レストランエンタプライズ仙台支店 (担当)千葉・市川・山本・竹内・石田
〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央1-1-1 JR仙台駅構内
TEL:022-227-1268 FAX:022-213-3217